

もっと笑顔で、暮らせる明日へ。

# aito

9

Sep 2019  
No.294



自宅の庭を花で彩り豊かに

ENJOY LIFE

## エンジョイライフ

羽黒支所管内 小泉 久司さん(68)



満開を迎えた花に  
癒されます。

1日1回の水やりという簡単な作業でも大きく綺麗な花を咲かせる様子に面白さを感じ、約10年前から本格的にガーデニングを始めました。現在は約160鉢で100種類以上の花を育てています。7月中旬の満開期には一目見ようと、様々な地域の方が見学に訪れ、色とりどりに咲く花を楽しんで頂いています。

最近気に入っている品種はピンク色のペチュニア。昨年の日本フラワー・オブ・ザ・イヤーで受賞したことをきっかけに購入し、今年大輪を咲かせました。今後も新しい色や品種の花を育て、庭をもっと彩り豊かにしていきたいです。

SHONOSEI TRY

## 庄農生トライ



### インターンシップから働く大変さを学ぶ

食品科学科1年 小林 佳穂さん 鶴岡市

私は今回、山形県産業担い手育成プロジェクト事業に申し込みました。そして、地元の産直施設に受け入れてもらい、中長期インターンシップを実施することができました。色とりどりの野菜や果物など様々でしたが、枝豆の最盛期と重なりどの部門も朝から大忙でした。初体験の仕事も多く、初日からとても大変でしたが、店員の方々から優しく丁寧にアドバイスをしていただきました。また、どんなに状況でも笑顔で接客している姿に勇気付けられ、忙しさを乗り越えることができました。

あっという間の10日間でしたが、自分の将来に役立つことをたくさん学ぶことができ、貴重な経験になりました。



今年から栽培を始めた  
里芋の圃場です。

朝日支所管内 伊藤 嘉吉さん(60)・嘉浩さん(34)



家族でこだわりの農産物を

FAMILY FARM

## ファミリーファーム

(嘉吉さん) 幼い頃から、農業をする父の手伝いをしながら育ち、いつでも農業は私の身近にありました。高等学校を卒業後、兼業農家として働いていましたが、父が高齢になったことをきっかけに、約15年前に専業しました。現在は、水稻を中心に里芋や枝豆、ニラ、ナスなどを栽培しています。自分が作った米や野菜を「美味しい」と言っていただけると喜びを感じます。

就農した頃は悪戦苦闘することも多く、父などからアドバイスをもらしながら、少しづつ知識と技術を身に着けてきました。毎年違う気候の中で、どれだけ喜んでもらえるものを作るか、今でも勉強の日々です。妻や息子たちも稻刈りや野菜の収穫などを積極的に手伝ってくれるので、家族でこだわりの農産物を消費者へ届けていきたいです。



晴れた日は外でバレーボールを  
して遊んでいます

AITO KIDS  
あいと キッズ

藤島支所管内 上林 碧人くん(11)・美桜ちゃん(9)・優菜ちゃん(3)

学校の授業では、理科と社会が得意な碧人くん。3人で鬼ごっこをして遊ぶこと多く、姉妹の面倒見が良いお兄ちゃんです。

今年からバレーボールのスポーツ少年団に通っている美桜ちゃん。週3日の練習をこなし、県大会出場に向けて頑張っています。

優菜ちゃんはお肉が大好きで、好き嫌いせず何でも食べる女の子。最近は動画の音楽に合わせて踊ることに夢中です。

「3人仲良く怪我無く育ってほしい」とご家族からでした。



テルサでJA山形中央会、  
JA山形農政対が主催する

「令和元年 食料・農業・地  
域政策確立 山形県大会」

が開かれた。山形県各地か  
らJA関係者ら約750人

が出席し、当JAからは黒  
井徳夫組合長をはじめとし  
た役職員、各地域の生産組  
合長、青年・女性部員らな  
ど70人が参加。危機的状況  
を訴えながら、県選出の国  
会議員に政府への働きかけ  
を強く要請した。

# 令和元年 食料・農業・ 地域政策確立 山形県大会

## 特集

政府の新たな食料・農業・  
農村基本計画の見直しに向  
けた検討が秋から本格化す  
るのを前に、来年度の予算  
編成も見据え、計画の基本  
政策に現場の声を反映させ  
ようと開かれた。

JA山形おきたま生産組織協議会・県地域  
営農法人協議会・県農協青年組織協議会・県  
JA女性組織協議会の代表4人が現場の声を  
伝えた。

## 要請内容

### 1 基本政策の確立

我が国の農業・農村などの理  
解促進、国産農畜産物の消費  
拡大に向けた取り組みを合わ  
せて強化すること。

### 2 自己改革のさらなる後押し

准組合員の事業利用規制のあ  
り方の扱いなどをはじめ、組  
合員の意見・評価に基づく自  
主的な改革をさらに後押しす  
ること。

### 3 国際貿易交渉への万全な対応

本格的な国際化に対応し、体  
質強化や経営安定のための対  
策を恒久的かつ十分に措置す  
ること。

### 4 品目別等対策の拡充

地域畜産物や加工品の消費促  
進、食の安全確保対策、担い  
手・新規就農者の確保など。



各代表者たちの意見表明を聞く当JA参加者ら



JA山形中央会の長澤豊会長は「農業・農村の市場開放が進み、昨年度食料自給率が過去最低の37%となる中、食の安定供給は喫緊の課題。持続可能な食と地域づくり、食料安全保障の確保は急務である」と訴えた。

大会に先立ち、JA全中の金井健常務が直近の農政をめぐる情勢と今後の取り組みについて報告した。



JA山形中央会、JA山形農政対が主催する「令和元年 食料・農業・地域政策確立 山形県大会」が開かれた。山形県各地からJA関係者ら約750人が出席し、当JAからは黒井徳夫組合長をはじめとした役職員、各地域の生産組合長、青年・女性部員らなど70人が参加。危機的状況を訴えながら、県選出の国会議員に政府への働きかけを強く要請した。

JA山形農政対が主催する「令和元年 食料・農業・地域政策確立 山形県大会」が開かれた。山形県各地からJA関係者ら約750人が出席し、当JAからは黒井徳夫組合長をはじめとした役職員、各地域の生産組合長、青年・女性部員らなど70人が参加。危機的状況を訴えながら、県選出の国会議員に政府への働きかけを強く要請した。

JA山形農政対が主催する「令和元年 食料・農業・地域政策確立 山形県大会」が開かれた。山形県各地からJA関係者ら約750人が出席し、当JAからは黒井徳夫組合長をはじめとした役職員、各地域の生産組合長、青年・女性部員らなど70人が参加。危機的状況を訴えながら、県選出の国会議員に政府への働きかけを強く要請した。

## 親子で伝統工芸を体験する

藤島支所藁工芸部会は、鶴岡市が主催する「親子ふれあい教室」で藁細工を指導した。夏休みに楽しい思い出を作ろうと親子8組17人が参加し、藁ぞうり作りを体験。参加者は初めての作業に苦戦していたが、部会員に作業のポイントを教わりながら自分の足に合わせたオリジナルのぞうりを仕上げた。



## 家庭菜園でも作れる野菜の栽培に挑戦

女性大学「あいとスクール」家庭菜園コースの第5回講座が8月9日、藤島農産加工施設で開かれた。受講生約10人は、JA園芸特産指導員からカーボロネロと白カブの定植作業、ニンニクやカラフルダイコンなどの栽培方法を学んだ。定植した野菜は10月に収穫した後、サラダなどにして味わう予定だ。



## 訪問活動で培った推進スキルを発揮する

共済部は8月9日、庄内町で3Q訪問コンテストを開いた。各支所代表のライフケアバイザー8人がロールプレイング形式で推進スキルを競った結果、朝日支所の渡部千夏さんが第1位に輝いた。出場者はタブレット端末を使用した保障内容の見直し提案などを発表し、顧客に寄り添った応対を展開した。



## 顧客のニーズに寄り添った応対を展開

信用部は8月7日、JA本所でテラーコンクールを開いた。各支所代表の貯金窓口担当者(テラー)8人がロールプレイング形式で競い合い、櫛引支所の渡部野乃花さんが優勝に輝き、9月20日に行われる県大会へ出場を決めた。出場者は新規口座開設時の推進、既利用者への推進の2つの設例に分かれ発表した。



# JA NEWS

## 生産組合長らが現状の農業政策を学ぶ

当JAは8月25日、鶴岡市で夏期全体研修会と令和元年産米全量集荷推進大会を開き、農業政策へ知識を深めるとともに、米の出荷契約数量の全量集荷を誓った。各地区の生産組合長や青年・女性部の役員、JA役職員ら約140人が出席。研修会では、県における農地中間管理事業の実施状況や農業分野におけるIOT(モノのインターネット)の活用法などを学んだ。



## 園芸作物の生産拡大へ

当JAは8月22日、三川町の全農山形園芸産地拡大実証農場で園芸作物推進研修会を開き、施設園芸の作付提案をはじめ、収穫機の実演や共選集荷体制の説明が行われた。

園芸重点10品目の中で機械化体系が構築されており、水田転換畑への大規模な作付拡大が図れる長ねぎと枝豆の収穫機械実演を圃場で行い、最新鋭機械を使った収穫は大幅な時間短縮と効率化に繋がり、生産者の注目を集めていた。



## 地域とJAを結ぶネットワーク

### 各地の話題を追って

## 地域農業担い手へ一貫支援

農業の担い手を確保するため鶴岡市は、同市立農業経営者育成学校を来年4月に開校する。2年間、水稻や果菜類など就農のための有機農業技術や経営スキルを学ぶ。JAと産学官が連携し、農地探しなどの就農準備から経営の安定化までを、ワンストップで一貫した支援を行う。8月6日、各代表者らが鶴岡市で記者会見を行い、募集要項を発表し、1期生の募集を始めた。



## 労働力確保に向け農福連携スタート

農業の労働力不足と福祉における障がい者の就労機会の拡大という双方の課題解決のため、「農福連携」の取組みが全国的に進む中、当JAは(社)ふじの里・障がい福祉サービス根っ子杉と連携し、枝豆の選別・計量・袋詰めを行う取り組みを開始した。8月6日には藤島集荷場で派遣された数人が作業を行い、当JA職員が袋への詰め方や選別基準などを指導した。



## 選りすぐりのメロン集まる

温室メロン部会は8月30日、鶴岡市で温室メロンの品評会を開き、多数出品された中から佐藤浩一さん(藤島地区)の品種「のぞむ」が最優秀賞に選ばれた。今年度産は、8月中旬の高温により糖度が上がりにくい中の栽培だったが、その後は気温も落ち着き、全体的に高糖度で大玉のメロンに仕上がった。

## 糖度20度以上のデラウェアに仕上がる

ぶどう部会は8月9日、鶴岡市でブドウ「デラウェア」の品評会を開き、出品された中から佐久間健さん(櫛引地区)が最優秀賞を獲得した。審査員は「7月の高温により生育停滞が一部の圃場で見受けられたが、その後は天候が回復したため、全体的に20度以上の高糖度に仕上がっていい」と講評した。

## 数年後を見据えた剪定を

さくらんぼ部会は8月28日、羽黒・櫛引地区でさくらんぼの夏季管理講習会を開いた。来年度の高品質生産と2~3年後を見据えた剪定方法などを学んだ。南側からの日当たりを阻害する高位の大枝の整枝と、毎年の収穫にバラつきが出ないよう細い枝は剪定せず主枝まで成長させていくよう指導を受けた。

## 冬に入る前の剪定方法を学ぶ

ブルーベリー部会は8月29日、櫛引地区の園地でブルーベリーの剪定講習会を開き、冬に入る前に剪定を行うことが収穫時の省力化と大玉生産につながることを学んだ。同部会の原田正美部会長は「収穫期に手が届き、日当たりも良好な樹形を形成するには、若木のうちからコンパクトな整枝が重要」と話した。



**ロードアシスタントサービス + NEW フリープラン30付!!**

# マイカーローン

株ジャックス保証

**変動金利  
(保証料込)** 基準金利 **年2.75%**

**年0.50%引き下げ後**  
**年2.25%**

**固定金利  
(保証料込)** 基準金利 **年3.25%**

**年0.50%引き下げ後**  
**年2.75%**

**フリープラン30とは??**

マイカーローンと一緒に  
自由なお使い道の資金を30万円を  
上限にお借入れいただけます。  
※借入希望金額の30%もしくは30  
万円いずれか少ない方になります。  
(10万円／20万円／30万円)  
3種類から選択

**【ご利用いただける方】** ●18歳以上68歳以下、完済時年齢72歳以下の方 ●安定継続した収入のある方  
●原則、販売業者等へ振込可能な方 ●株ジャックスの保証が受けられる方 【お使いみち】マイカー・二輪・  
除雪機等購入及び関連資金、自動車免許取得、他金融機関からのマイカーローン借換、車庫建設、フリ  
ープラン30 【借入金額】1,000万円以内 【ご融資期間】10年以内 【ご返済方法】元利均等返済(毎  
月返済またはボーナス併用返済) 【担保・保証】無担保・株ジャックスの保証

**夜間・休日相談、予約受付中です。  
お気軽にお問い合わせください**

温海支所 Tel.0235-43-3411 藤島支所 Tel.0235-64-5837 櫛引支所 Tel.0235-57-2993  
新余目支所 Tel.0234-43-4422 三川支所 Tel.0235-66-2795 朝日支所 Tel.0235-53-2512  
立川支所 Tel.0234-56-2144 羽黒支所 Tel.0235-62-2143 本所融資課 Tel.0235-64-4926

**冬期間のハウス有効活用に  
ほうれん草の作付をおすすめします!!**

人気商品!

○品種：ハンター（カネコ種苗）等

○出荷規格：A L…25~30cm  
A 2 L…30~37cm（但し1袋に3株以上）  
※通常の市場出荷規格よりも大きめとなっているため、重量がかかりやすく  
反収が上がりやすい取組です。

○集荷時期：12月～2月

○播種目安：9月下旬～10月5日頃  
※秋の天候により生育進度が変動する可能性があり、気温が低下すると生育  
が遅くなりますが、冬期間でも暖房は不要です。12月下旬が高需要期!!

作付を希望される方は、作付登録書（兼協定書）を準備しておりますので各支所営農課  
園芸特産係まで申込をお願い致します。

お問い合わせ先：営農販売部園芸特産課 Tel 0235-64-5831

〔添〕俄雨　去りてにぎはし　せみしぐれ  
タ立や　去りてにぎわし　せみしぐれ

〔添〕うたた寝や　約束のごと　法師蟬  
うたた寝や　約束の様に　法師蟬

庄内町余目　早坂　宗笑

〔評〕季語がタ立とせみしぐれの二つがあり、どちらも強いので、俄雨として外しました。蟬の声は、雨の前よりも止んだ後の方が一層強く聞こえたのである。

〔評〕句が完成していますが、約束の様にと中が八字なのでリズムが崩れてしまふので、約束のことと中を七字にします。蟬は俳句では蟬を使っています。法師蟬が初秋を感じさせます。

- ・JA庄内たがわRC・CE連絡協議会会議報告について
- ・園芸振興支援積立金の活用方法について
- ・日本ワインコンクール2019審査結果について
- ・JA家の光クッキング・フェスタの開催について
- ・羽黒山頂直売所の閉店について
- ・産直んめ農マルシェサポート運動実施要領について
- ・その他

〔評〕夏野菜は種類が豊富で収穫が多く、すぐに籠が満杯になつて重みで紐が腰に食い込む。夏野菜と漠然と表現しないで「茄子を挽ぐ」、「胡瓜挽ぐ」と特定の野菜を表現するのも良いです。

〔評〕手塙にかけて育てた作物が一瞬にして食い荒らされてしまつたのである。驅除も出来ず、空鉄砲の音だけが空しく響くのである。

〔評〕二年で一番暑く日が永い季節である夏。それでも、山の麓などにある古い大きな寺はゆっくりと暮れてゆくと灯が灯されて涼しさを感じます。

鶴岡市熊出 渡部 嶽  
鶴岡市本郷 小野寺一郎

特 ゆつくりと 暮れ行く古刹 夏灯

特 猿の群 夏空めがけ 空鉄砲

特 夏野菜 腰に食ひ込む 籠の紐

議案報告

# 理事会だより

令和元年8月30日(金)

第1号 7月末実績検討について  
第2号 令和元年度監事会施設確認にかかる報告書について  
第3号 令和元年度第1四半期監事監査報告書について  
第4号 子会社の令和元年度上半期仮決算にかかる監事監査報告書について  
第5号 令和元年度山形県随時検査指摘事項に対する改善状況等の報告書について（案）  
第6号 理事と組合間の利益相反取引の承認について（案）  
目録  
立金の活用について（案）

# 心の声

あなたの夏の思い出は？

甲子園がとても好きで毎年すごく楽しみでした。スイカを食べながらP.L学園や池田高校の試合を観戦するのがとても好きでした。今は東北も強くなりましたが、今も楽しみました！

M・Kさん  
【酒田市】

3歳の息子と9歳の娘と妻と月山にキャンプに行つたことです。自然の中でも虫を見たり、料理を作ったり、テントをみんなで組み立て楽しい思い出になりました。

T・Sさん  
【鶴岡市】

私の夏の思い出は赤川花火大会です。初めての折席は壮観の一言でした。また来年も席を購入し、家族で楽しめたいと思います。

H・Sさん  
【櫛引】

仙台の5歳と3歳の孫と7月・8月に二度、鳥海山の伏流水の湧く釜磯海水浴場へ。冷たい湧水にも、ちび達は大喜びです。今年は甲子園での鶴岡東高校の試合に釘付けでした。球児の動きに感動しました。E・Hさん  
【余目】

今月の  
プレゼント

ソレイユ・ルバン  
ヤマソービニオン  
2名様

10月号のテーマ  
「○○の秋。あなたにとっての秋は何の秋？」

【応募方法】下記の①～③を郵便はがき・Eメールにご記入の上ご応募ください。  
①テーマの答え(掲載致します)②住所・氏名・年齢・電話番号  
③広報誌の感想・JAへの意見・要望など

【あて先】JA庄内たがわ広報情報係 〒999-7611 鶴岡市上藤島字備中下3-1  
E-mail kouhou@ja-shonai.or.jp

【しきめきり】令和元年9月30日(月) 当日消印有効  
※ご応募頂いた方の個人情報は、目的以外には使用いたしません。  
※当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせて頂きます。

aito Sep 2019 No.294

発行/庄内たがわ農業協同組合 〒999-7611 山形県鶴岡市上藤島字備中下3-1  
TEL.0235-64-3000 電子メール tagawa@ja-shonai.or.jp

印刷/庄内農村工業農業協同組合連合会

JA庄内たがわホームページ  
もつけだねっと 検索

Twitter QRコード Instagram QRコード

すずきみう  
鈴木 美歌さん(19)  
櫛引支所管内

姉が楽しそうに活き活きと働いている姿を見て「私も同じ職場で働きたい」と思い、携帯電話販売店に勤めています。お客様の要望に応え、満足していただいた時にやりがいを感じます。体を動かすことが好きなので、休日は友達とアスレチックやバッティングセンター、ボウリングに行くなどして過ごしています。

撮影場所: グランド エル・サン (鶴岡市)